



アラシノヨルニ。

Unforgettable memories

R-18

指定人

FOR ADULT ONLY



アラシノヨルニ。



嵐聞こえる!?  
ごめん! 何匹か  
抜けた!!  
輸送船に  
向かってる!!  
(野)

なッ...!?

輸送船は  
大丈夫...

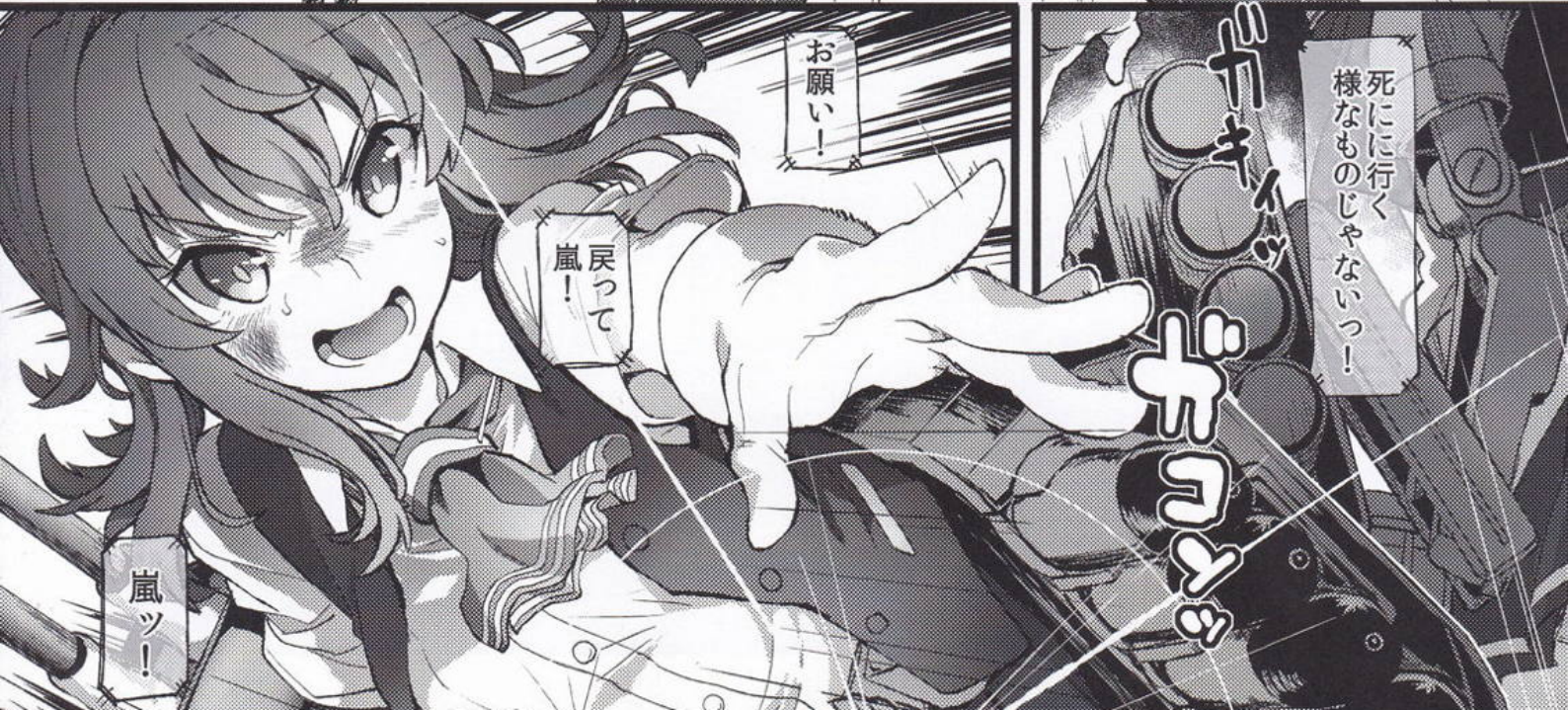
これで  
六つ目か

キリが  
無えな...

もおろろろろ!  
敵の数が  
多すぎだよおっ!!  
(舞)



ちつくしよお...  
好き放題  
やりやがって...



嵐いっつ!!!

失礼します

第四駆逐隊、  
只今任務より  
帰還いたしました

サ  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア  
ア

おう

お疲れさん





しかし



輸送任務中に  
イレギュラーが  
発生したみたいだが、

艦の損失も無く  
敵も撃破…  
よくやったな



仕方ないだろお？

随分とまあ  
派手にやられて  
きたもんだ

数がやたら多くて、  
モタモタしてたら  
輸送船どころかこつちも  
危なかったんだぜ？

まったく  
お前たち  
四駆は無茶をする…

ポロ



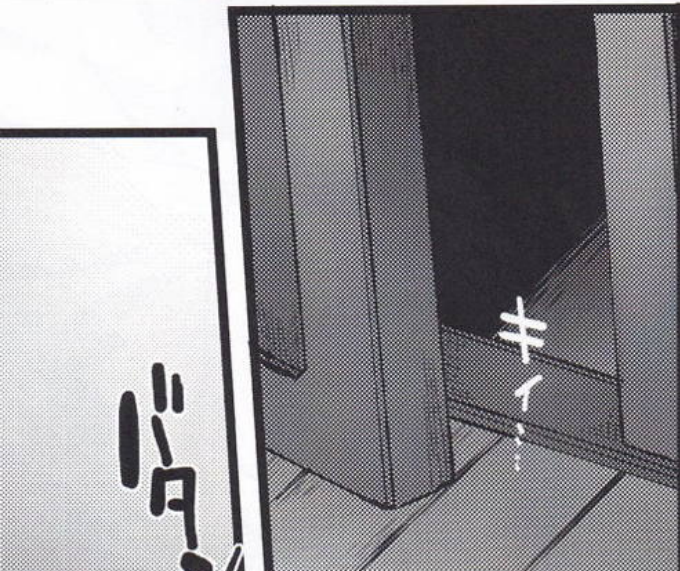
ほ…

まあとにかく  
無事に戻ってきて  
なによりだ

疲れてるだろ？  
フロの準備出来るから  
早く入ってきな

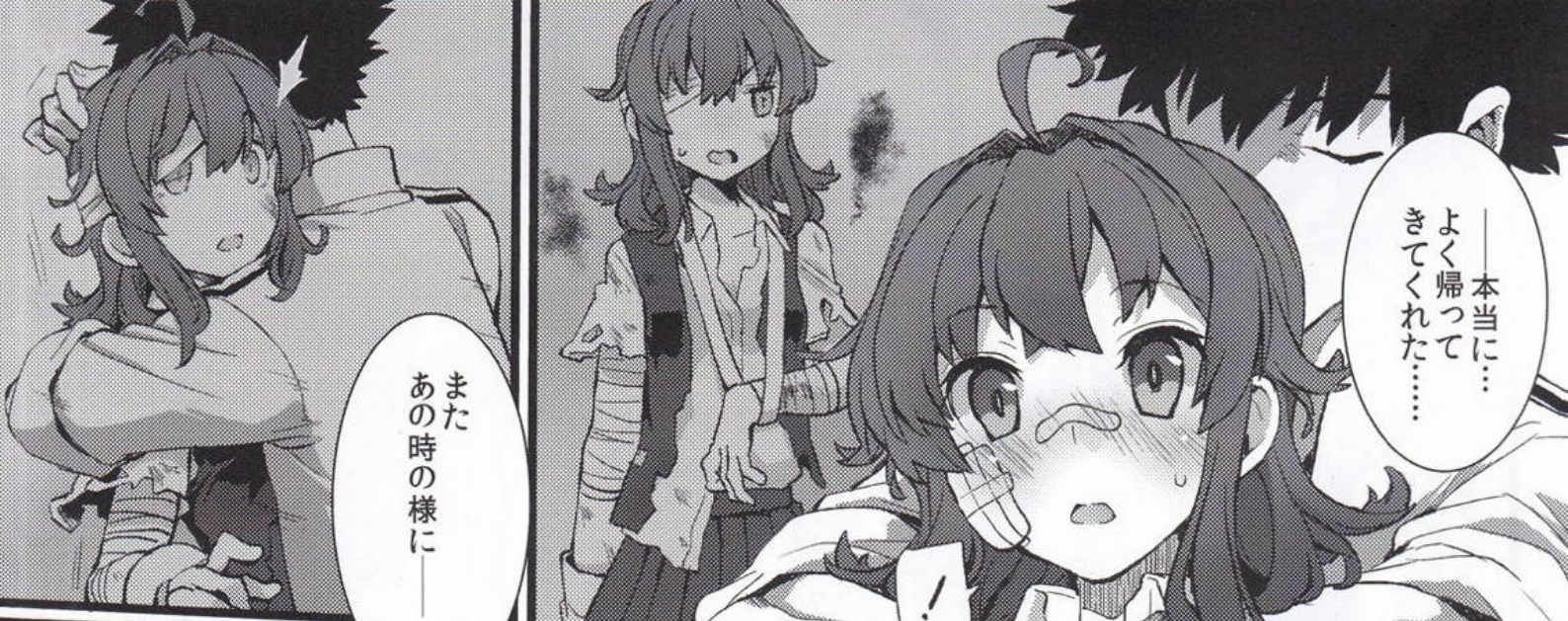
やったー！！  
おフロー！！











——本当に……  
よく帰って  
きてくれた……

また  
あの時の様に——



ガラにもなく  
泣き喚く姿を  
見せるところだった



……



生きて戻ってきた……  
それで充分だ

わ……悪い……  
司令……

気にするな

俺……

あ……  
う……ん……



お、大げさだって…

それに—

今夜は風を  
お前  
離したくない…

何言ってんだよ、  
このまま朝まで  
こうしてろつていうの—



し、司令…  
心配してくれて  
有難いんだけどさ、

今離すと…  
もう二度と戻って来ない  
気がして…

いや…

仕事…  
まだ残ってるんだろ…  
早くしないと…



か…



ただ…  
お前がイヤなら  
それまでだけど…

冗談で  
こんな事  
しやしないさ



あ…あの、  
司令…  
それつて…

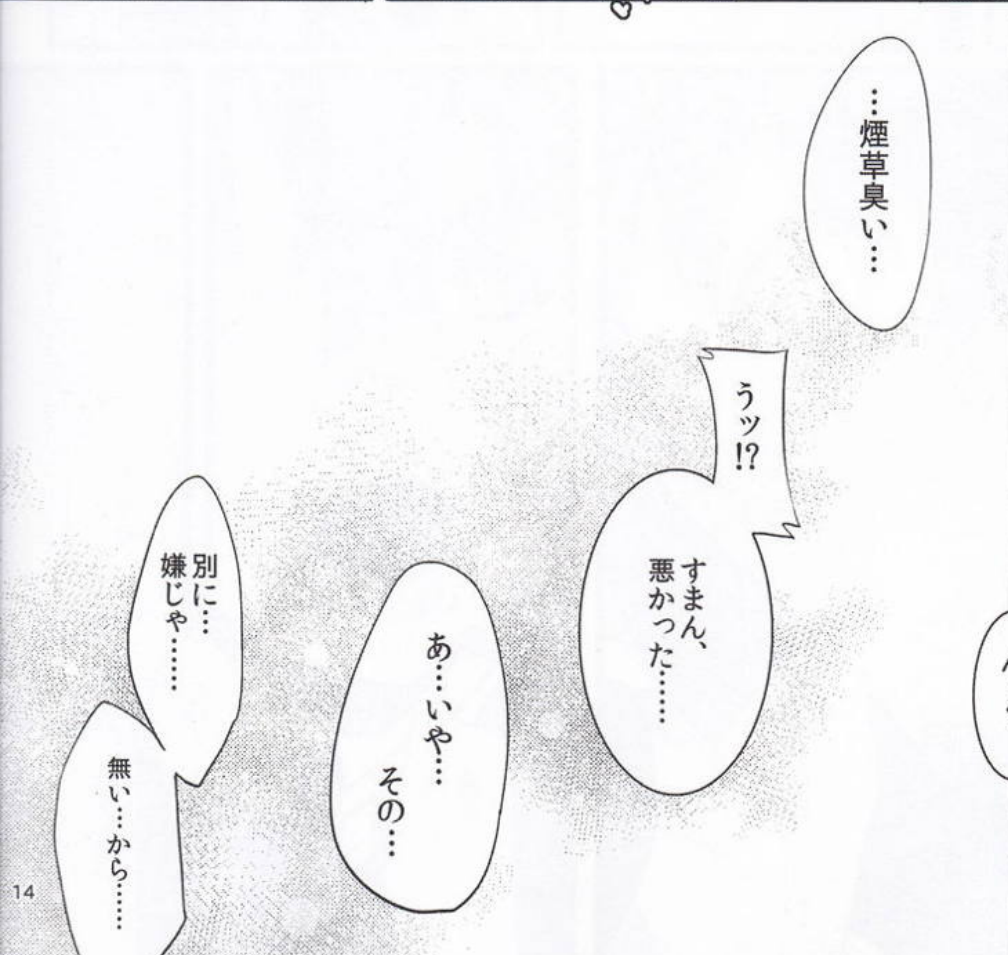
カマッ

ほ…本気…  
なの…?…?

— そうだ

あつ、いや…  
えつと…俺





...煙草臭い...

うッ!?

すまん、  
悪かった...

あ...いや...  
その...

別に...  
嫌じゃ...

無い...から...

ん...?

...司令...

んは...っ



んっ……

ふっ……

は……っ……

本当に  
執務室で……  
やるの……？

ああ

し……司令……

言っただろ？  
今夜は離さないって



……

何か  
問題なのか？

……司令の  
ヘンタイ……



んっ……で……  
でも……  
萩たちが  
戻っ……て  
きたら……

あの状態なら  
もうしばらくは  
戻ってこないさ



そっ……  
それに……

俺……  
汗……とかで  
身体……汚れ……



ん...っ...

あ...っ...

ん...

ふぁ...っ

ま...ん

お...お



...もつと大きく  
声をあげても  
いいんだぞ

雨音で  
目立たないって—

えっ...?

大丈夫さ

や...やだよ...  
恥ずかしいって...



ひゃうっ!!



ああもう!  
さっさと  
忘れろ、司令!

弾みで  
た...たまたま...



嵐...今の...

!!



あんなの  
聞いちまったら...

無理

わっ...

やッ...

んっ...

んあッ...

ふあッ

もつと聞きたく  
なるっての...!!

し...司令...  
やめろ...つて

ざわ  
ざわ



は...反則だつ...てッ...  
二つ一緒に  
いじくるの...はあッ...!!

あッ

はうッ...

くっ

司令...  
ちよつ...待つ...



は...っ

や

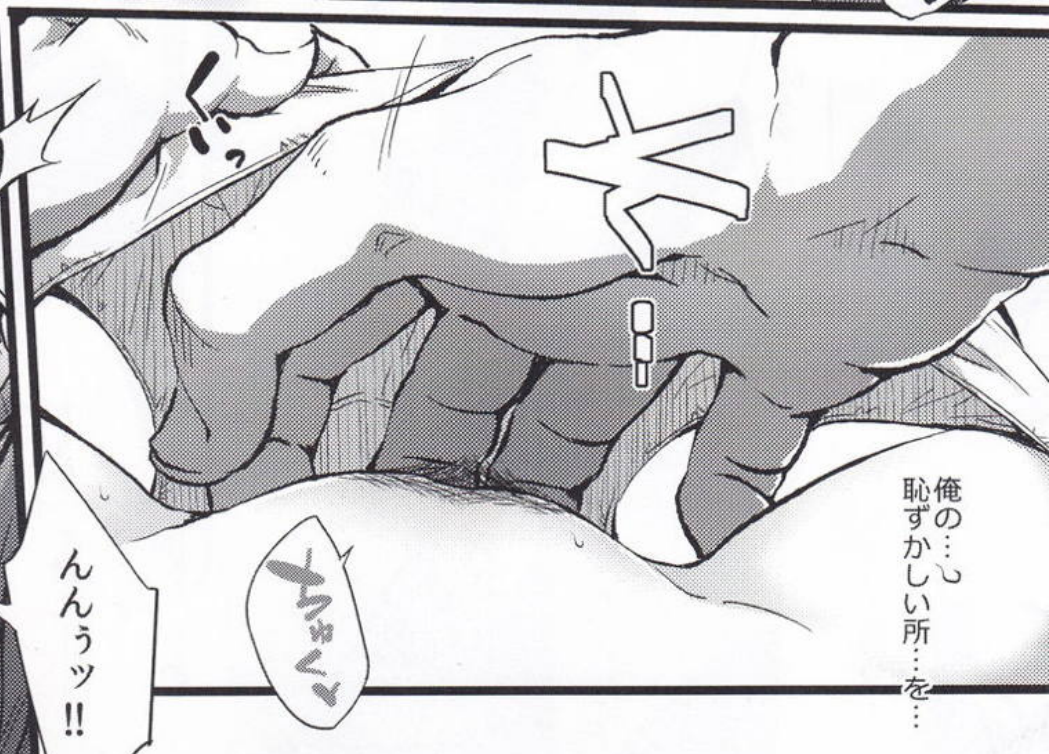
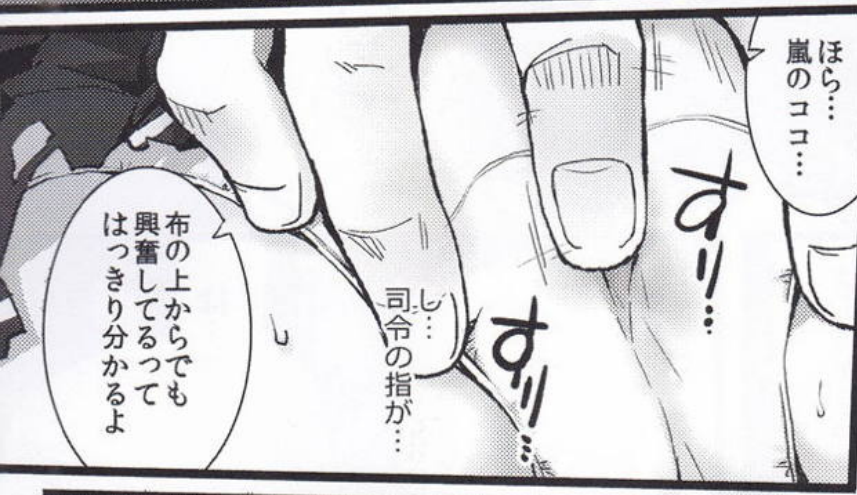
ああッ!

お前...  
随分耳と首が  
弱いんだな...

し、知るかよ...ッ...!  
だいいち...:  
どうやって鍛え

んあッ!!







司令っ、  
駄目っ！  
タンマ…っ！

どこか痛むか？

ち…違う、けど…

かつ、体中が  
へんな気分で…

あっ…！

んあッ！

ソワソワ…

なんか…  
こ…怖く…て…



大丈夫、  
嵐の身体も  
ちゃんと  
昂ぶってる証拠だ

あッ、  
いいの…っ

んあッ

んはあッ

そのまま  
身を  
任せばいいぞ

声も…体も…  
言っ事きかぬえの…っ



あッ  
くっ…  
そこ…っ

頭ん中も  
ほりっとしてきて…

ぐりぐり…って  
される…  
と…おッ…！

このままじゃ…

中…  
ほじっちや…あッ



は…あッ…  
はッ、や、あ…  
やめ…

何も  
考えられな

だめ…っ、  
しれ…えっ

俺…  
もう…

— やめるか？

……！



分かった

うっ……

……やめなくて……



あつ、んあッ  
ふあ……つ、  
やッ……

ゆ……び……  
なか……っ……

んあうッ

や……っ、

よし、  
そのまま  
いつちやおう

何か……  
来ちゃ……っ

あッ……！  
だめっ、司令、

い……く……って……



は……あ……っ、

やっ

あっ

ああ……っ……

あッ  
あ、  
あッ



あッ...

~~~~~  
ツツ!!

おは...  
...じ...

う...  
...う...

わ...  
...わ...

は...  
...あ...  
...ッ...



カッ...

?

そろそろ...  
...いいか...?

嵐...  
...  
...

あ...  
...あ...

あ、あの…  
司令…

…不安か？

そりや…  
まあ…

大丈夫、  
無理はさせないぞ

—じゃあ…  
行くぞ…

うん…

力を抜いて  
身体をこっちに委ねて…

マ  
チ  
ユ…

うあ…っ、  
挿入っ…

んんあッ!!

ア  
キ  
マ  
キ

ふん…

んんん





はッ、あ、んあッ

奥…まで…届い…て…っ

んあッ

んあッ

し…司令の…

あッ…あ、んっ…

んっ…

やッ、あ…ッ!



うっ…くあ…っ

ぽぽぽ…

嵐の腔内…熱くうねって…



うあッ

はあッ



吸い付いて…くる…ッ!

ちゅん



あッ…



はぐ…ッ…!



ああッ

ちゅん



ダメだっ...て...

司令...っ...

そんな、  
激しく  
したら...

んあッ...

あッ

あッ

あッ...

はッ...

あッ!

んはッ...

んあッ!

くっ...!

あ、嵐...ッ、  
もう...限界だ...  
射精す...ぞッ!

しれッー

お...俺も...  
いつちや...

あッ、

はッ

あ...







ん……っ……

あ……

は……っ……



う……

はあ……っ……



んは……っ……

あ……っ……



ん……っ……!



お、おい  
風……?

キーン……



とりあえず  
一旦休むか——

ゴウ……



ちよつと  
疲れた——

あ、ああ……

だ、大丈夫か  
風……!



だ……け……

ほ……ん……

そうか……  
なら安心だ



弱点見つけろ

う...ツ...!!

ピク

へ...  
へ...  
へ...

!!

うおわっ!!

あ...風?  
ちよつ...待っ...

やは...  
やめる風ッ

今は  
射精したばっかで...



お...っ、  
ああ...っ...っ...

んっ...っ...  
んっ...  
んっ...

んっ...

んも...っ



うっツ...!



んは...っ...

うあ...ッ



へへっ…  
また固く  
なってきた

司令、

あ、  
ああ…

まだ…  
満足してない  
んだろ？

……俺も



絶対  
生きて戻らなきゃ…  
…つてなる位…

だから…



俺…  
このままだと…

夜の怖さを  
紛らわすのに  
周りが見えなくなつて…

あつけなく  
逝っちゃうかも…  
しれない…し…



それにさ…

司令言つたら  
離したくないって…

俺の身体に…  
司令を…  
刻み込んで…欲しい…

ああ…  
分かった…





すまん、  
嵐…っ…

んあうツツ!!

まだ…  
お前の膣内で  
射精し足りな…っ

ズン



もつと…  
射精し…て…

ゴゴゴ…

司令のっ、  
せーし…

嵐…

んんっ…



はっ…

あッ…

あ…

あ…



ん…っ…

んん…ッ…!

ふ…っ、

んんうッ…!

ズキッ!

ズキッ!

ズキッ!



気持ち…  
こ…っ…ッ…!

女

しれ…ッッ

ああッ…!

んは…っ…

あッ

んあッ

ああ…っ…、  
勿論…ッ!

ズキッ!

ズキッ!

ズキッ!

しれ…っ…

離れ…  
ない…で…ッ  
あ

んああッ♥

ズキッ!

ズキッ!

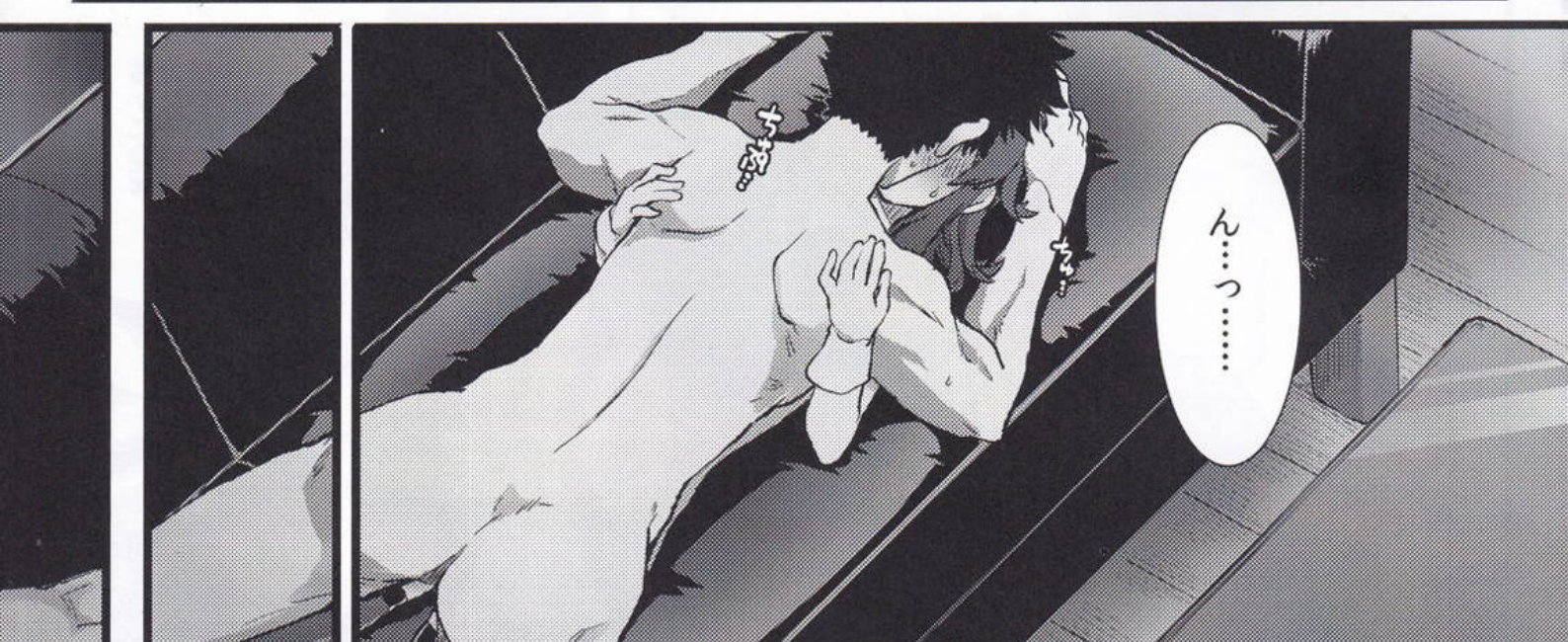
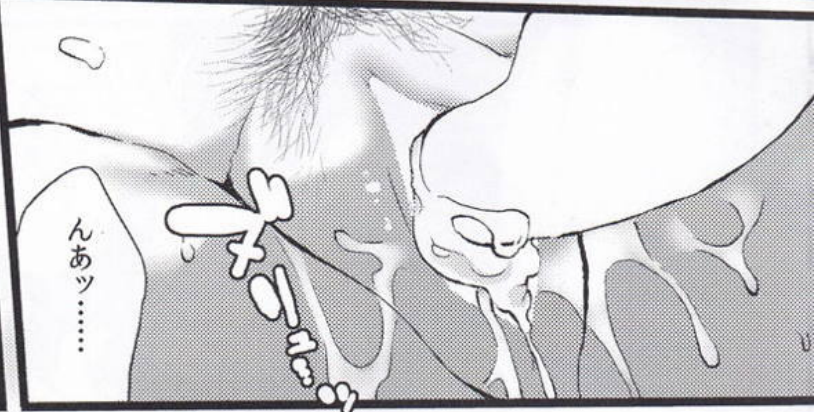
あ

ズキッ!











それで…

次の任務は  
夜間哨戒で…

…だから  
くれぐれも  
気を付けてくれ

不安か？

分かった

おう



大丈夫  
だって！

沈んじまったら  
こういうコト  
出来なく  
なっちゃうもんな！

あ、嵐…



へへっ♪

でも…  
誰かに心配  
されるつてのも  
悪くないな

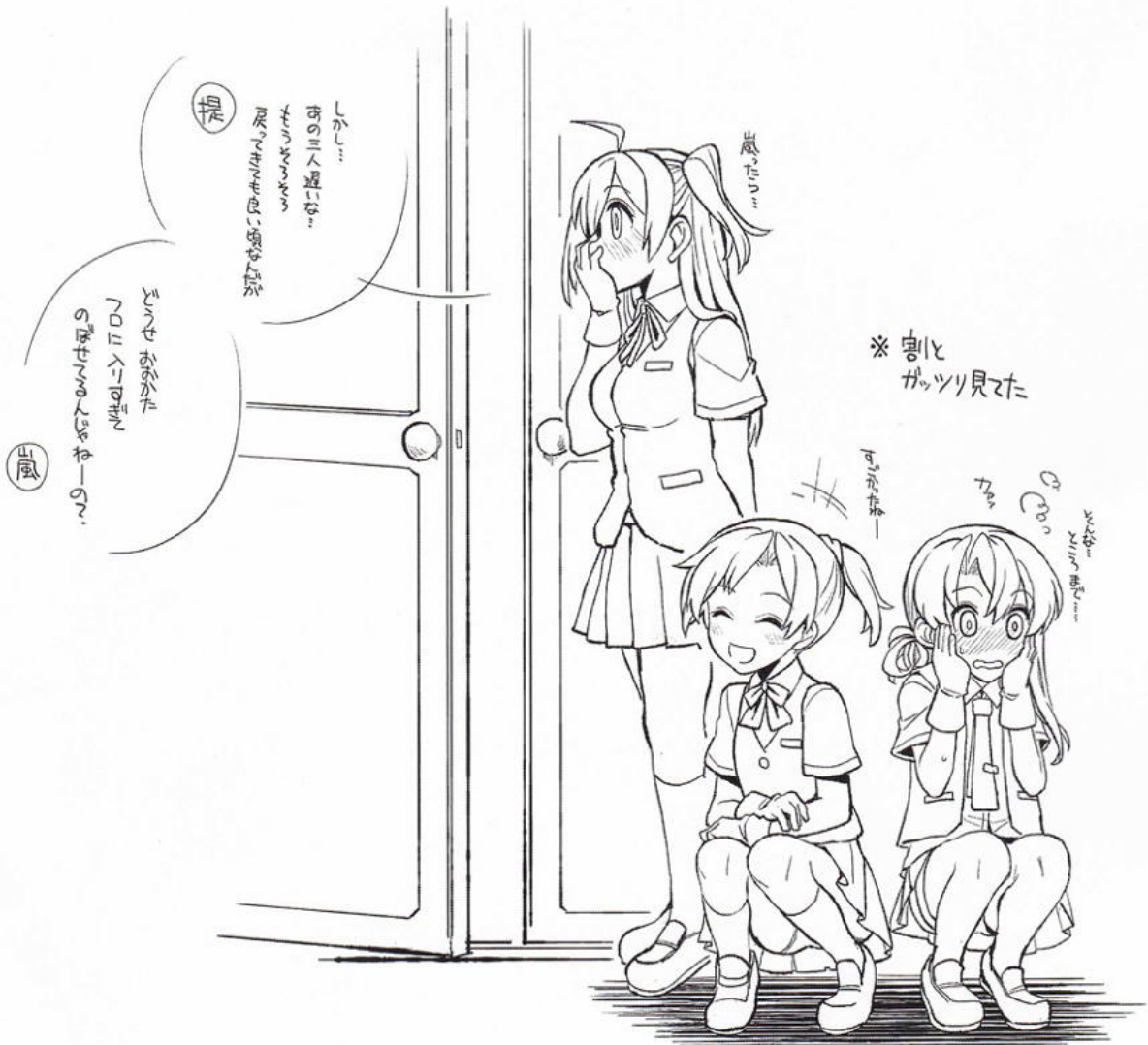
おいおい…

悪い悪い

…これからも…  
絶対戻って  
来るからさ、

必ず  
鎮守府で待つてて  
くれよ…

司令—



しかし...  
奇の三人組にな...  
て...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...

あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...

あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...

※ 驚と  
ガッツリ見た

あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...

あんなに...  
あんなに...  
あんなに...  
あんなに...

□奥付□

発行日:2019/12/29

発行者:藤伊 洵(241 Inc.)

URL:<http://fujiirosabou.jugem.jp/>

pixivID: id=121421

e-mail: fujiiro2008@gmail.com

原作:艦隊これくしょん

印刷:サンライズパブリケーション

※18歳未満の方の閲覧・購入、  
無断転載・無断アップロード等を禁じます。

Presented by 24l Inc.

